

ピロシキ2009

作・中野 守 (中野劇団)

登場人物

医者

患者

病院の診察室。対座する医者と患者。

患者 …… ちょっと意味がよくわからないんですけど。
 医者 …… ですから、今話した通り、あなたの腎臓の片方は、全く機能していないんです。

問。

患者 …… いや、違うんです。
 医者 …… ?
 患者 …… そうじゃ、なくて。あの。…それは理解できてるんです。そこはいいんです。
 医者 …… はい。
 患者 …… わからないのはそこじゃなくて。…どういう意味ですか？ 俺の腎臓が…ピロシキって。

問。

医者 …… ええ。ですからその、腎臓がね、…その、…ピロシキなんです。
 患者 …… ええ。…いやあの—
 医者 …… ま、受け容れがたい気持ちはお察しします。
 患者 …… いえ、ああ…。いやあの、何なんですか？ 腎臓がピロシキって。

問。

医者 …… …言葉通り、です。
 患者 …… …それは、あれですか。何か専門用語とかですか？
 医者 …… …専門用語？
 患者 …… …だから、お医者さんの間では、虫垂炎のことアッぺって言ったりするんですよ。
 医者 …… …詳しいですね。
 患者 …… …漫画で読んだことが…。
 医者 …… …ああ、漫画。
 患者 …… …あれですか？ 腎臓が機能しないことをピロシキになるっていう風に言うとかですか？

問。

医者 …… …ん？
 患者 …… …いやだから…。
 医者 …… …いえ、あの、腎臓がピロシキになってるか

患者 …… …ら機能してないんです。
 患者 …… …だから、その、何かの症状をピロシキって呼んでるってことですか？
 医者 …… …何かの症状をピロシキと呼ぶ、ってことですか？
 患者 …… …それをこっちが聞いてるんです。ピロシキみたいになってるってことですか？
 医者 …… …いや、ピロシキになってるんです。

問。

患者 …… …あの、わからないんです。「腎臓がピロシキです」って言われても。
 医者 …… …具体的にいうと？
 患者 …… …え？ …だから全部、全部わからないんです。
 医者 …… ……これね、レントゲンにも、はっきり映ってるんです。誰の目にも一目瞭然です。うちの四歳の娘もこれ見て「ピロシキだ」って。
 患者 …… …え、な、何で俺のレントゲンを娘さんに見せてるんですか？
 医者 …… …はい？
 患者 …… …え？、何で見たんですか？ …何なんですか、これは。ふざけてるんですか？
 医者 …… …え？ ……いや、あの、お言葉を返すようですが、ふざけてるのはあなたの体です。わかった。これ、テレビだろ。
 患者 …… …何言ってるんですか。しっかりして下さい。

患者 これは現実です。

患者 じゃなくて、ドッキリとか悪戯ウォッチングとかそういう番組かって聞いてるんです！ だって、あるわけないじゃないですか。何ですかピロシキって！

患者 見た目はカレーパンみたいなロシアの——
患者 そういうこと聞いてませんよ！ 知ってますよ！ ピロシキがどんなパンかくらい。

患者 ま、ピロシキがパンかどうかということは、また別の議論になります。

患者 どうでもいいですよそんなこと！ え？
患者 先生は、おかしいと思わないんですか？
腎臓がピロシキになるって。

問。

患者 ……私も、この仕事長いことやってますけどね。…初めてですよ。…こんなテンション高い患者。

患者 先生が高くさせてるんですよ！ てか、驚く所が違うでしょ！ 俺、どうなるんですか！

患者 と、言われましたも、これ以上は専門じゃないんで。

患者 ふざけんよ…。
患者 こっちの分野に進んだ知人がいるんで、ちよっと診てもらえないか頼んでみますけど。

患者 どね。

患者 分野？
患者 神戸屋って所で働いてて。
患者 思いっきりパン屋じゃじゃないですか！
患者 思い切りました。

患者 意味わかんねえよ！ 別に、ちゃんとしたピロシキかどうかとか調べてほしいんじゃないですよ！ もっと医者としての見解とか。

患者 そうですね。まあ、これでも私も医師のはしくれですから。略して医師くれ。

患者 ……
患者 何とかできる限りのことは。

患者 ええ。
患者 しました。

患者 過去形!? もっとして下さいよ！
身を乗り出す医者。

患者 ……これはあくまで、憶測にすぎないんですけど…。
患者 ……はい。

患者 何処かのパン屋であなたの腎臓が陳列されてるかも。
患者 入れ替わるわけないだろ！ 憶測すぎるよ！

患者 ちよっと幾つかお客さんに質問しますけど。

患者 お客!?
患者 最近何か変わったことありましたか？ 腎臓。ピロシキ事件以外に。

患者 嫌な言い方するなよ。いや、ないですよ。腹の具合が悪いからここに来ただけで。

患者 ここ最近、大きな病気をしたことは？
特に…。
患者 子供の頃にピロシキを苛めたことは？

患者 何、何、何の質問!? 何？ 苛めるって。
患者 こっちだって手探りでやってるんですよ。せめて原因がわかれば手だてがあるかと思っ。何かのバチが当たったとか、後は…。

患者 バチって、医者の台詞か？ やっぱリレレビだろ。何処かに隠しカメラがあるんだろ。ありませんよ。隠しカメラなんか！ そんな、産婦人科じゃあるまいし。

患者 産婦人科にはあるのかよ！
患者 あるわけないでしょ！ 何言ってるんですか恐ろしい！

患者 先生が言ったんでしょうが！
患者 あのね、産婦人科を隠し撮りすることはね、盗撮になるんですよ。

患者 隠し撮りそのものを盗撮って言うんですよ！ ……俺は今後、どうすればいいんですか？

患者 まあ、もう少し検査をしないと今後の治療方針も決められないので。

患者 はあ…。

医者 腎臓としての機能を果たしていないことは確かなんです。

患者 ええ。

医者 でも、ピロシキとしての機能は果たしてるかも知れません。

患者 何だよ、ピロシキとしての機能って！人体にどういう影響をもたらすんだよ！手術とかで何とかならないのかよ！

医者 今の時点では無闇にピロシキを切除するわけにも——

患者 あの。一応腎臓として扱ってほしいんですけど。ピロシキって言われるのはちょっと。

医者 あ、失礼。ですすね、人間を含め動物というのは、不思議なもので、時に、自分の置かれてる環境に自分が適応するために体の機能そのものを変化させることがあるんですよ。キリンの首が長くなったのは高い果物を取るため。高い果物ってメロンとかじゃないですよ。

患者 わかってるよ！

医者 メロンは野菜ですからね。

患者 知ってるよ！何が言いたんだよ！

医者 腎臓がピロシキになったのにはそれなりの意味があったのかも知れません。

患者 何の意味があるんだよ。

患者 駱駝の瘤は水のない砂漠で生きていくためにあると言われてます。

患者 ちよちよちよ、俺の腎臓が非常食ってことかよ。お腹空いてる子供がいたら、僕の腎臓を食べなよ、ってわけてやれってか！

患者 愛と勇気だけが友達ってか！

医者 そんなアンパンマンみたいなことはできないと思います。

患者 普通に返すなよ。

医者 あれは作り話です。

患者 教えてくれなくても知ってるよ！手術で何とかならないんですか？

医者 なりません。

患者 もう少し言い方が…。

医者 手術をすることが正しいかどうか判断できない以上ね。そりゃ中には、安心させるために適当なこと言う医者もいますよ。けど私はそんな大ピロシキ大ピロシ大風呂敷を——

患者 何で今間違えたんですか！

医者 医者にだって間違いはあります！

患者 今のはないでしょ！

医者 取り敢えず風邪薬出しておきますが——

患者 やっつけたな！取り敢えずにも程があるでしょ！何それ。ああもう、胃が痛くなってきた。

患者 転移じゃないですよ？

患者 わかってるよ！ストレスからきてるんだよ。神経性胃炎！

患者 そういう素人判断が一番危険なんですよ！

患者 それが、俺の腎臓がパン屋に陳列されてるって言った人の台詞ですか！

医者 じゃあ、胃薬も入れておきますんで。

患者 いやいやいや。

患者 毎食後に塗って下さい。

患者 何処に！胃にか！

患者 で、次に小腸の方なんですけど。

患者 まだあんのかよ！

患者 これ、普通ね、胃から十二指腸に行って、小腸に行って、大腸に行って、直腸に行くんですけどね。あなたの小腸、これ、ぐるっと回ってて、何処とも繋がってないんですよえ…。

間。

患者 …何それ？

終わり。